

食の安全安心セミナー（登米会場）アンケート結果

セミナー参加者：56名，回答者：42名

- ①性別 男性：21名 女性：21名
- ②年齢 20歳代：4名 30歳代：5名 40歳代：5名 50歳代：17名
60歳代：6名 70歳代以上：5名
- ③職業 消費者（団体含む）：10名 食品関連事業者：10名 生産者（団体含む）：3名
行政関係者：15名 食の安全安心取組宣言者：2名（*無回答：2名）

問 知りたい内容は聞くことができましたか。

聞けた：35名 聞けなかった：2名（*無回答：5名）

聞けなかった理由

- ・以前事故米が市場に流通していたということがあったが、基準値を超えた作物はどのように処分するのか知りたかった。

問 説明内容は理解できましたか。

できた：9名 ほぼできた：25名 あまりできなかつた：5名 できなかつた：0名
（*無回答：3名）

あまりできなかつた，できなかつた理由

- ・資料の内容と話している内容を一致させるのが難しかったが、ベクレルとシーベルトの区別ができよかつた。
- ・放射能の話は聞いても難しい。
- ・難しい専門用語が多く理解できなかつた。
- ・目に見えないものなので正直ピンと来ない。測定器などの機械を用いて説明があつてもよかつた。

問 今後食品に関するセミナーを実施するにあたり聞いてみたい「テーマ」があれば記載してください。

- ・遺伝子組換作物について
- ・アレルギー物質や表示などについて

問 本日のセミナーにおいてご意見等があれば記載してください。（自由記述含む）

- ・安全です。安心していいですよという印象が残つた。検査結果はみたが、本当に大丈夫なのかという思いは残る。スーパーなどの大型店舗において、放射線の検査結果について安全ですよという表示があればよいと考える。
- ・近くの会場での実施だったので参加しやすかつたが、土日の開催も検討して欲しい。
- ・福島復興を応援したいので、福島に特化した時間を設けて欲しい。

- ・流通している食品は安全，安心ということが理解できた。
- ・食品の放射性物質の持ち込み検査を体験してみたい。生産者や消費者がどのように感じているか生の声を聞いてみたい。
- ・一般的に放射性物質イコール「コワイもの」となっているが，これは知らないために恐れている部分があるから，もっと一般の消費者への周知が必要ではないかと思う。
- ・食に携わる一人として食品中の放射性物質について，興味深く拝聴できた。

以上